

## 学 そうしん大崎ブレン21 校図書購入費を贈呈

10月27日(水)、そうしん大崎ブレン21の皆さんが、大崎町教育委員会に学校図書購入費を贈呈しました。

そうしん大崎ブレン21は鹿児島相互信用金庫大崎支店を中心とした町内の若手経営者の会です。

会長の嶽野勝郎かつろうさんは「コロナの影響で自宅で過ごす時間が多い子どもたちに、元気に過ごしてほしいという思いから今回贈呈いたします。子どもたちのために使っていただきたい」と話されました。



## 奉 町内の環境整備を！ 仕活動で手作りベンチを寄贈

10月16日(土)、(株)有馬工務店と有栄会に所属する24社から計39名が参加し、手作りのベンチが町へ寄贈されました。

有馬工務店の脇田康弘やすひろ社長は「スポーツ応援等で多くの方々に利用していただけたらと思います、2023年鹿児島国体のビーチスポーツ専用競技場にも設置させていただきました。地域の皆様や保護者の皆様に喜んで使ってくださいと幸いです」と話されました。

作成したベンチは10脚で、大丸グラウンドに4脚、大丸小学校に3脚、中沖小学校に3脚がそれぞれ設置された他、これまでに設置されたベンチのうち18台の塗り直しを行いました。



## 本 持留小と更生保護女性会 を通じて交流

持留小学校において、10月14日(木)、『更ちゃんさらの会』を招待して学年代表者が読書標語を発表しました。

町の更生保護女性会が読み語りをする『更ちゃんさらの会』は、3年前から毎月持留小学校で絵本の読み語りを行っています。

同校では10月を『コスモス読書月間』と定めており、読書に親んでもらおうと、更ちゃんさらの会による読み読みの後、各学年代表者による読書標語の発表、読書に関するゲームを実施し、交流しました。

同会会長の西ノ園翠みどりさんは「子どもたちの表現力のすばらしさに感動しました」と話されました。

